

D U N E

WAKA WAKA はロサンゼルスを拠点に活動する奥田慎一郎が、家具を中心にデザイン及び製作を手がけるデザインプロジェクトです。

主な素材としてバルティックパーチブライウッドを使用し、幾何学的デザイン要素、機能的な構造と細部との微妙なバランスを活かすことを製作の指針としています。

個人的な空間の中で、各々の個性を反映して使用され、また生涯にわたって様々に変化するインテリアの中で長寿をもって機能することができる作品創りを目指しています。



WAKA

主にフィンランド産を使用しています。

このバルティックパーチブライウッドは全13層、外面だけではなく、中の11層もパーチ材を使用しているため、ブライウッドの中でも最も強い素材です。

また、色の濃い外用接着剤を使用しているため、層によって形成された断面のストライプはより強調されます。表面は淡い色彩の木目を特徴とし、他の木に比べると癖がありません。

このミニマルかつ強度の強い素材は、家具の形態と機能をより率直に反映できるというのがこの素材をよく使用する理由です。



D U N E



椅子

横から見た椅子の2次元的な輪郭をそのまま水平線の上に押し出して立体を作り出すという”規則”を設け、9つの椅子をデザインしました。

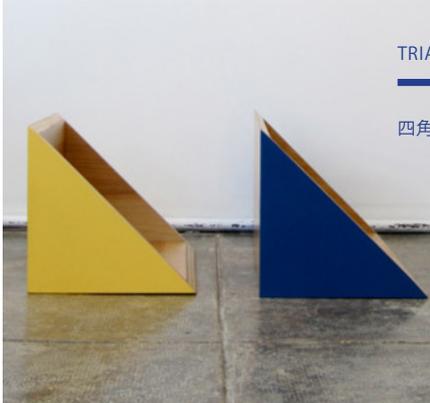
そのうちの5つを紹介します。

通常シリンダーという筒状の形は柱やテーブルの足など垂直方向による使用が多いですが、設けた”規則”に従って丸を水辺方向に押し出して筒として使用しました。

WAKA



D U N E



TRIANGLE SHELF

四角と三角の組み合わせでできた棚。



RECEPTION DESK

円、半円、長方形の組み合わせによる、特にアールデコにインスパイアされたデザイン。30年代のハリウッド映画のインテリアはもちろんですが、ロサンゼルスには街の随所にアールデコの建築が存在します。何気なく町に点在する幾何学的形を適用したスティックかつ遊び心溢れたデザインに惹かれます。



BUILDING BLOCK SHELF

もともとは BUILDING BLOCK のショールームのためにデザインしたもの。NID には左右を逆にして デザインし直しました。BUILDING BLOCK= 積み木 をイメージして、棚と棚を積み重ねることで 構成されています。また、大きな棚の内側はポジティブとネガティブのスペースの組み合わせによって区切られた空間を生み出します。

WAKA



D U N E



HALF CIRCLE SHELF WITH MIRROR

円を半分に折ってできた棚。  
また、鏡を付けることで、  
その半円は幻影の円を作り出します。



U RACK

"U" の字を逆さにした2つの形を丸・棒でつないだもの。  
逆"U" の字は真ん中がスッポリと開いた空洞を輪郭が囲む  
ので、全体には大きな空間を作り出しますが、  
軽さを強調します。  
その軽さと両サイドに掛けられた洋服を支えるという重  
力がコントラストを生み出します。



WAKA



SHAPE TOWER SHELF

平面の基本形態である丸、  
三角、四角を水平ではなく  
垂直に組み合わせたデザイン。

